

### 地域密着型金融の取組みについて(平成24年度)

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)					
コンサルティング機能を発揮した経営改善支援								
経営改善支援	<p>債務者の経営改善、ランクアップを目的としたコンサルティング機能を発揮させるため、支援先へのモニタリングを行い、経営改善に向けてのサポートを行いました。</p> <p>なお、経営改善支援の取組実績は、以下のとおりです。</p>	<p>資産査定における要注意先及び破綻懸念先事業所全先について、営業店長との協議により支援先を決定、また外部機関(中小企業再生支援協議会、東日本大震災事業者再生支援機構等)との連携推進先を特定し、経営改善に取り組みしました(24年度の支援先83先)。</p> <p>取組内容については、支援先の財務分析、実態調査を行い経営改善計画策定支援を行ったほか、毎月のモニタリング実施による進捗管理、経営改善へのアドバイスを実施しました。また外部機関と連携をはかり事業再生計画策定支援等を実施してまいりました。</p>	<p>支援先として83先を特定し経営改善へ取組み、ランクアップ18先(外部機関活用先7先を含む)となり、特定先の21.7%がランクアップとなりました。逆にランクダウンは2先となり、特定先の2.4%となりました。</p>					
<b>【24年4月～25年3月】</b>								
(単位:先数) (単位:%)								
	期初 債務者数	うち 経営改善支援取 組み先数	のうちのちに 債務者区分がラ ンクアップした先 数	のうちのちに 債務者区分が変 化しなかった先 数	のうちのちに 再生計 画を策定してい る全ての先数	経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率
	A					/ A	/	/
正常先	1,087	2	/	1	2	0.2%	/	100.0%
要 注 意 先	288	60	6	49	51	20.8%	10.0%	85.0%
うち 要 管 理 先	2	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先	80	18	8	10	15	22.5%	44.4%	83.3%
実質破綻先	70	3	1	2	2	4.3%	33.3%	66.7%
破綻先	2	0	0	0	0	0.0%	-	-
小 計 ( ～ の計)	442	81	15	61	68	18.3%	18.5%	84.0%
合 計	1,529	83	15	62	70	5.4%	18.1%	84.3%

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
東日本大震災からの復旧・復興を支援する活動の推進			
事業再生・業種転換支援	<p>プロパー融資対応による融資条件の弾力的な取扱いを行ってまいりました。</p> <p>商品名：石信・事業復興</p>	<p>目的：東日本大震災により甚大な被害を受けた地域において、県の認定する中小企業等グループの復興事業計画について、当金庫が復興に向けた支援をすることにより、「産業活力の復活」「被災地域の復興」「コミュニティの再生」「雇用の維持」等を図り、県内産業の復旧及び復興を推進することを目的としました。</p> <p>内容：「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」「水産業協同利用施設復旧支援事業」「高度化スキーム貸付制度」に係る専用の事業性ローンと致しました。</p> <p>資金使途：復興事業計画補助金交付までのつなぎ資金、自己負担分（復興事業計画費用の1/4）としております。</p>	<p>地域の復興、課題解決型金融への取組みを最重点として、被災した中小企業の事業再生への対応を強化いたしました。特に中小企業グループ施設等補助金に係る専用のプロパー商品「石信・事業復興」を全面的に積極的推進し、つなぎ資金回収後の本来の資金提供を含め、被災企業ニーズの多様化に適切かつ柔軟な対応を行いました。（平成25年3月末までの取扱累計実績は、160件・7941百万円）となっております。</p>
事業再生・業種転換支援	<p>信金中央金庫と連携した東日本大震災被災企業への経営改善支援（経営改善計画の策定、絆ファンドとDDSの導入等）を行ってまいりました。</p>	<p>東日本大震災で被災した地元業者に対して、平成24年7月より信金中央金庫、当庫復興支援課、企業支援課、営業店が連携し同社とのヒアリング（被害状況の確認、部門別収支、目標値の設定、グループ化補助金の利用、経営改善計画書の説明等）を重ね、各種支援メニューを提案、コンサルティング機能を発揮し被災企業を支援いたしました。</p>	<p>経営改善計画書により具体的目標等が設定され、経営の柱ができました。またグループ化補助金（中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業）の活用により設備を復旧し、信金中央金庫絆ファンドとDDSを導入し債務超過を解消、財務基盤を安定させ、復興へ向けての態勢を確立することができました。</p>

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
地域ぐるみの再生・活性化支援			
地域の面的再生への参画	被災企業の販路開拓支援を実施しました。	被災企業の販路開拓支援、販売力強化を目的として、ビジネスフェア等のブース出展および商談、カタログ販売の支援活動を下記のとおり実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「“よい仕事”おこしフェア」</li> <li>・「ビジネスマッチ東北2012秋」</li> <li>・「東京発！物産・逸品見本市」</li> <li>・「宮城県軽自動車&amp;二輪車フェア」</li> <li>・カタログ販売 「しんきんの絆」</li> <li>・テレビ愛知「復興支援テレショップ」等</li> </ul>	商談成立による販路拡大、およびフェアでの販売による売上増加となりました。
地域の面的再生への参画	研究発表会、勉強会、シンポジウムを開催いたしました。	石巻専修大学へ奨学研究費を贈呈し、地域復興に繋がる研究を支援しました。 石巻専修大学と連携し「被災地の水産業及び水産加工業支援シンポジウム」を開催し、放射能が、環境や健康に与える影響を学びました。 石巻信用金庫、気仙沼信用金庫、石巻商工会議所、気仙沼商工会議所、石巻専修大学は、宮城県沿岸地域における産業復興をはかるために、「三陸産業再生ネットワークに関する連携協定書」を締結しました。 就労支援として、「ICTオープンカレッジ」を開催しました。 宮城県東部地方振興事務所、石巻専修大学と連携し、「いしのまき地域観光セミナー」を開催しております。	奨学研究として、被災した石巻市沿岸部の3Dプリンタ活用による復元立体模型を製作し展示を行いました。その地域に暮らしていた方々が、ふるさとの町並みを思い出し、復興の為の元気・希望・奮起を醸成するきっかけになることを願って制作したもので、ご覧になったお客様からは「良く出来ている」「我が家があった」などのお話がありました。 被災地域の現状を踏まえ、今後長期にわたる放射能への向き合い方や取組み等についての知識を深めました。 「復興ブランドフォーラム」を開催し、53名が参加。水産物のブランド化戦略を探り、地域商品の売り込みについて聴講しました。販路開拓支援として「第11回宮城県軽自動車&二輪車フェア」に10社が出展し、売上確保に繋がりました。 延500人が受講し、就労者のパソコン技術習得に貢献しました。

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
地域の面的再生への参画	石巻しんきん経営塾の事業活動を報告します。	<p>平成24年度第1回「総会・講演会・懇親会」開催。</p> <p>第2回「アイリスオーヤマ(株)企業視察・社長講話、懇親会」石巻しんきん経営塾(石巻信用金庫)、花巻 夢・企業家塾(花巻信用金庫)、山形しんきんNEWマネジメントクラブ(山形信用金庫)の合同開催。</p> <p>第3回 ピースポート災害ボランティアセンター 小林深吾氏講演会開催。「この地に起きたこと、そしてこれからできる事」</p> <p>第4回「(株)高砂長寿味噌本舗・(株)東部環境企業視察・社長講話」開催。</p> <p>第5回 東北大学災害科学研究所所長 平川 新氏講演会開催。「石巻の歴史を守るそして未来へ」</p> <p>第6回「しんきん企業家交流会 2013 in 石巻」開催。山形信用金庫、花巻信用金庫、石巻信用金庫、仙南信用金庫各企業経営塾生および企業が参加。</p>	<p>アイリスオーヤマ(株)の視察および交流会は、3金庫合同開催で、31名が参加。大山社長の講話の後、懇親会を開催、大変有意義と好評でした。</p> <p>ピースポート 小林氏の講演は、東日本大震災でのボランティア活動状況や支援についての内容であり、塾生より感謝の言葉が述べられました。</p> <p>経営塾生の企業 2社を視察、震災時の状況や現在の稼働状況・取り組みについて聴講し、自社対応の参考となりました。</p> <p>石巻の歴史を再認識することができました。</p> <p>4金庫合同開催で、企業視察(株)高政、(株)白謙蒲鉾店)、企業交流会、商談会、講演会(福島 正伸氏)、懇親会を実施し、105名の参加となりました。企業交流会では、各企業が抱える問題点や課題を話し合い、経営のヒントを得た企業もある等、大変有意義な交流会となっております。また、商談会では29件の商談がありました。</p>
地域の面的再生への参画	「しんきんマネースクール in 仙台」を開催しました。	CSR(企業の社会的責任)・地域貢献の一環として、地域の将来を担う児童に対し、早い段階で金融知識を習得してもらうこと、また、お金の大切さを知ってもらうことを目的として実施しております。今年度は、被災した児童の心のケアも考慮して貸切バスで仙台へ行き、石巻市立湊第二小学校5年生・6年生、石巻市立開北小学校5年1組・2組を対象に、「日本銀行仙台支店見学」「しんきんマネースクール」「NHK仙台放送局見学」を実施しました。	マネースクールは、バスの中での「お金クイズ」から始まり、参加した児童からは、「お金や銀行の仕事について、よく分かった。」「銀行やお金のことは、あまり興味もなく、知らないことが多かった。今回のマネースクールで、とても興味を持ち、楽しく学べてよかった。」などの感想があり、目的は達成できております。

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
地域の面的再生への参画	携帯心電計による健康支援活動を行っております。	石巻専修大学が中心となって展開する復興大学石巻プラットフォームと当金庫が連携し、「携帯心電計を活用した健康支援活動」を実施しております。測定記録を浦和学院健康科学センターへ送信し、自動解析された心電図がFAXにて返信されております。	日常生活の中のいろいろな状況で心電図検査ができ、心臓病の早期発見や予防のきっかけとなることが期待されます。5ヶ月間で、736件の測定をしており、お客様からは、「気軽に出来て、すぐに結果が分かり、とても簡単で便利。」「病院に行かずに気軽に出来るので、ありがたい。」など感想が寄せられております。
地域の面的再生への参画	交流人口増加に向けた誘致活動を実施しております	<p>「東北・夢の桜街道運動」の一環として、絵画コンクールを実施しました。</p> <p>震災復興の中核である観光に貢献し、今後の各地の防災に役立てていただくことを目的に、「石巻への視察旅行案内」を作成し、全国の信用金庫に送付しております。また、石巻のお土産として購入できるよう「石巻うまいものカタログ」を作成しました。訪問いただいた皆さまへ配布、FAXにて注文を受け、自宅へ発送できるシステムとしております。</p>	<p>子供達に地元にある桜に触れる機会を提供し、自然を大切にする心・郷土を愛する心を育み、心豊かでたくましく成長することを願い、地元に根ざした信用金庫として実施しております。石巻小学校6年生、門脇小学校1年生と5年生合わせて88名が参加し、作品は商店街にあるコミュニティスペースに展示、父兄や買い物客が見学を訪れ、大変喜ばれました。</p> <p>送付後、早速反響があり、6金庫の役職員の皆さまや、取引先の皆さまに石巻へ来ていただき、被災企業視察。また、4金庫より、視察旅行の相談を受けております。また、カタログからの注文も手軽にできると喜ばれています。</p>









